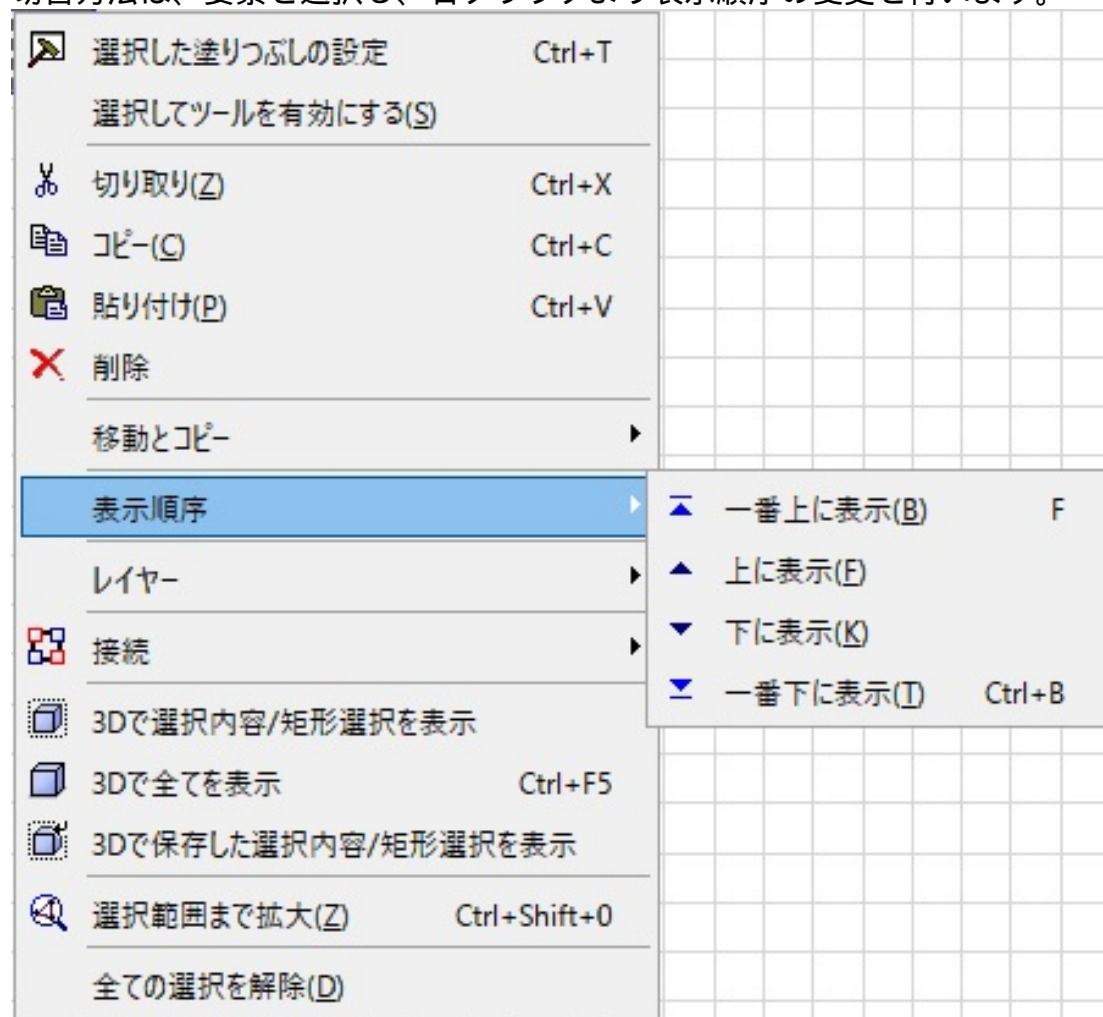


2D操作

重なった下の要素を上に表示させたい

塗りつぶしや画像、各要素などが平面図上で重なり合い、下にある要素を上面に表示させたい場合、表示順序を変更します。

切替方法は、要素を選択し、右クリックより表示順序の変更を行います。



尚、作図した要素ごとで最初の表示階層と順位レベルが決まっています。

1番上に表示される要素・・・テキスト、ラベル、寸法（順位レベル5）

2番目に優先して表示される要素・・・線、円、スプライン、ホットスポット（順位レベル6）

3番目に優先して表示される要素・・・オブジェクト、ランプ（順位レベル7）

4番目に優先して表示される要素・・・壁、スラブ、ドア、窓、柱、屋根、メッシュ（順位レベル8）

5番目に優先して表示される要素・・・塗りつぶし（順位レベル9）

一番下に表示される要素・・・画像（順位レベル10） **レンダリング画像配置が一番下にくるのはこのためです**

2D操作

また、同じ順位での重なったものは、要素を配置する順番に依存します。

塗りつぶしたスラブやメッシュを重ねた場合、後で作図した要素が上に表示されます。

1～4と11～14の順位レベルは空きです。

選択した要素を1番上に表示にするとその要素は順位レベル4にあがります。

警告！「トップスタックレベルに近づけません」というメッセージが出るのは、順位レベル1を超えたためです。

関連項目

- [立面図で道路の下を隠したい](#)

一意的なソリューション ID: #1744

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2018-11-29 13:20